

## 農業試験場跡地周辺の諸課題と取組状況

### ① 県道山口防府線等の慢性的な交通渋滞対策

○当面の取組として、現況における県道山口防府線の交通量、渋滞箇所、渋滞要因等の調査・分析を実施中

○農業試験場周辺市道の交通安全対策の実施（通学路）

（今後の取組）

→農業試験場跡地の具体的な利用方法を踏まえて、それによる周辺交通への影響を適切に見込んだ上で、円滑な交通の確保に向けた対策を検討する必要がある。

### ② 農業試験場のほ場の保水能力を踏まえた雨水排水対策

○農業試験場を全面舗装した場合の開発基準に準じた雨水流出量を推計

○仁保川からの取水口等に電動取水ゲートを整備し、農業試験場を含む周辺地域の水路の流量を抑制するとともに、浸水箇所周辺での雨水貯留浸透施設等も整備。整備後は周辺地域において、浸水被害が軽減

（今後の取組）

→跡地の具体的な利用方法や周辺の水路の排水能力を踏まえた上で、農業試験場敷地内で雨水貯留するなど、開発行為に伴う適切な対応により、下流域に浸水等の影響がないよう方策を検討する必要がある。

### ③ 農薬等の試験研究が行われてきたことによる土壌調査

○土壌汚染対策法に基づく土壌汚染状況調査の準備

・土地の利用履歴から調査規模や調査対象物質を特定

（今後の取組）

→解体工事の進捗状況を踏まえて、令和4～5年度に実施予定。